

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2000-210323
(P2000-210323A)

(43) 公開日 平成12年8月2日 (2000. 8. 2)

(51) Int.Cl.⁷

A 6 1 F 5/453

識別記号

F I

A 6 1 F 5/453

テーマコード* (参考)

4 C 0 9 8

審査請求 有 請求項の数 9 書面 (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願平11-48720

(22) 出願日 平成11年1月20日 (1999. 1. 20)

(71) 出願人 597143672

千葉 克美

福島県いわき市中央台鹿島1丁目47番10号

(72) 発明者 千葉 克美

福島県いわき市中央台鹿島1丁目47番10号

(74) 代理人 100108040

弁理士 井筒 精三

Fターム (参考) 4C098 AA09 CC21 CC22 CC24 CC31

CC38 CE08 CE14 CE19 DD02

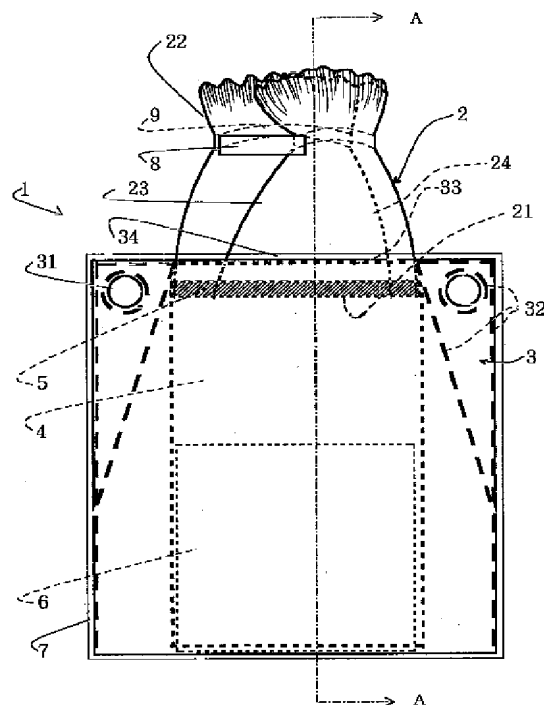
DD23

(54) 【発明の名称】 男性用排尿具

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 排尿の逆流が無く着用者自身にとって快適な使用感が得られる男性用排尿具を提供する。

【解決手段】 男性用排尿具1にあって、観音開き可能にした柔軟な筒体2と袋3とが一体となし、柔軟な筒体はその下方部が袋の開口から突入され、柔軟な筒体の下方部と袋の開口とを一体となし、柔軟な筒体の下方部に貼着した吸水シート4またはポリマーシートを袋に内蔵する。また、男性用排尿具にあって、柔軟な筒体の下方部と袋の開口とを一体となし、前記柔軟な筒体の下方部に2つ折りにした吸水シート4の上方開放端を貼着するとともにポリマーシートが前記吸水シート4の外面に位置するように備えた上で袋に内蔵する。更に、男性用排尿具にあって、袋の裏面に保護シート7を貼着した。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 柔軟な筒体と袋とが一体である排尿具であって、前記柔軟な筒体は観音開き可能に形成され、該柔軟な筒体の少なくともその下方部が前記袋の開口内面に結合されてなり、前記柔軟な筒体を観音開きして陰茎を包囲した後に係止手段により前記柔軟な筒体の観音開きを閉止して陰茎を保持し、排尿具に対する陰茎の包囲保持を容易にするように構成したことを特徴とする男性用排尿具。

【請求項2】 柔軟な筒体の下方部を袋の開口内面に結合して一体にした排尿具であって、吸水シートまたはポリマーシートが前記柔軟な筒体の下方部に貼着されて前記袋に内蔵されてなり、前記吸水シートまたはポリマーシートの吸水作用および膨潤・固化作用により前記柔軟な筒体に挿入保持した陰茎からの排尿を袋内に積極的に取り込むように構成したことを特徴とする男性用排尿具。

【請求項3】 吸水シートまたはポリマーシートが2つ折りであって、前記柔軟な筒体の下方部に前記2つ折りにした吸水シートまたはポリマーシートの上方開放端を貼着してなり、前記吸水シートまたはポリマーシートの吸水作用および膨潤・固化作用により前記柔軟な筒体に挿入保持した陰茎からの排尿を袋内に積極的に取り込むように構成したことを特徴とする請求項2記載の男性用排尿具。

【請求項4】 柔軟な筒体の下方部を袋の開口内面に結合して一体にした排尿具であって、吸水シートとポリマーシートが前記袋に内蔵され、前記吸水シートの上方を前記柔軟な筒体の下方部に貼着するとともに前記ポリマーシートを前記吸水シートの内面または裏面に位置させてなり、吸水シートとポリマーシートの吸水作用および膨潤・固化作用により前記柔軟な筒体に包囲保持した陰茎からの排尿を袋内に積極的に取り込むように構成したことを特徴とする男性用排尿具。

【請求項5】 吸水シートが2つ折りであって、前記柔軟な筒体の下方部に前記2つ折りにした吸水シートの上方開放端を貼着するとともに前記ポリマーシートが前記2つ折りにした吸水シートの内面または裏面に位置させてなり、前記吸水シートおよびポリマーシートの吸水作用および膨潤・固化作用により柔軟な筒体からの排尿を袋内に積極的に取り込むように構成したことを特徴とする請求項4記載の男性用排尿具。

【請求項6】 ポリマーシートが2つ折りであって、前記柔軟な筒体の下方部に前記吸水シートの上方開放端を貼着するとともに該吸水シートを前記2つ折りのポリマーシートの内面に位置させてなり、前記吸水シートおよびポリマーシートの吸水作用および膨潤・固化作用により柔軟な筒体からの排尿を袋内に積極的に取り込むように構成したことを特徴とする請求項4記載の男性用排尿具。

【請求項7】 袋の裏面に保護シートを貼着し、該袋等によって生ずる陰茎周辺部の蒸れを防止するように構成したことを特徴とする請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5または請求項6記載の男性用排尿具。

【請求項8】 柔軟な筒体が不織布で形成されることを特徴とする請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6または請求項7記載の男性用排尿具。

【請求項9】 袋が合成樹脂性材料で形成され、溶着による一体結合を可能としたことを特徴とする請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6、請求項7または請求項8記載の男性用排尿具。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、一般的な催尿者の緊急な排尿、失禁症患者の無意識な排尿等に即応可能であり、陰茎への取着作業を簡便にするとともに着用感に優れた男性用排尿具に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来の排尿具としては、例えば、実開平1-3616号に記載されているように、吸収材が内面に固定された袋の上部開口から陰茎を挿入した後に前記上部開口を接着バンドで締め付けて固定するようにした構造からなり、使用者自身の排尿に自在に対応可能にしたものが知られており、また、特開平8-224267号に記載されているように、採尿器と収納袋とからなる採尿部と丁字帯とで構成されたミニ尿器に牽引バンドと腰バンドとが取り付けられ、該ミニ尿器を、採尿器に陰茎を挿入するとともに丁字帯により他の部分を覆った後に各バンドにより身体に取り付けられるものも既に知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記の実開平1-3616号および特開平8-224267号に記載された排尿具にあっては、陰茎への取り付け作業性が悪く、しかも全体構造が複雑であるにもかかわらず排尿の逆流防止に関する配慮もなされないため、排尿の逆流による陰茎の蒸れを避けることができないものであった。

【0004】本発明は、このような従来の男性用排尿具の有する事情に鑑みてなされたもので、柔軟な筒体または袋体に挿入保持した陰茎からの排尿を袋内に積極的に取り込むように構成して排尿の逆流を無くし、着用者自身にとって快適な使用感が得られ、着用者自身および看護者にとって陰茎への取着作業・使い捨て等の取り扱いがし易く、製作コストの低廉化をも図る男性用排尿具を提供するものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は、吸水性シート

が内蔵された、例えば、合成樹脂材料からなる袋と不織布により形成された透水性筒体または袋体とを一体となし、前記不織布からなる柔軟な透水性筒体または袋体に陰茎を包囲・保持して使用した際に、前記透水性筒体または袋体を観音開き可能に形成して陰茎への取着作業を簡易にした男性用排尿具であり、しかも吸水性シート、ポリマーシート等により排尿を袋内に積極的に取り込んで排尿の逆流防止を図りこの逆流による陰茎の蒸れを無くすようにした男性用排尿具である。

【0006】本発明の具体的解決手段は以下の通りである。

【0007】即ち、本発明の請求項1記載の男性用排尿具にあっては、柔軟な筒体と袋とが一体である排尿具であって、前記柔軟な筒体は観音開き可能に形成され、該柔軟な筒体の少なくともその下方部が前記袋の開口内面に結合された構成が採用され、前記柔軟な筒体を観音開きして陰茎を包囲した後に係止手段により前記柔軟な筒体の観音開きを閉止して陰茎を保持して排尿具に対する陰茎の包囲保持を容易にしたことを特徴とし、本発明の請求項2記載の男性用排尿具にあっては、柔軟な筒体の下方部を袋の開口内面に結合して一体にした排尿具であって、吸水シートまたはポリマーシートが前記柔軟な筒体の下方部に貼着されて前記袋に内蔵された構成が採用され、前記吸水シートまたはポリマーシートの吸水作用および膨潤・固化作用により前記柔軟な筒体に挿入保持した陰茎からの排尿を袋内に積極的に取り込むようにしたことを特徴とする。また、本発明の請求項3記載の男性用排尿具にあっては、前記請求項2記載の男性用排尿具における吸水シートまたはポリマーシートが2つ折りであって、前記柔軟な筒体の下方部に前記2つ折りにした吸水シートまたはポリマーシートの上方開放端を貼着した構成が採用され、前記吸水シートまたはポリマーシートの吸水作用および膨潤・固化作用により前記柔軟な筒体に挿入保持した陰茎からの排尿を袋内に積極的に取り込むようにしたことを特徴とし、また、本発明の請求項4記載の男性用排尿具にあっては、柔軟な筒体の下方部を袋の開口内面に結合して一体にした排尿具であって、吸水シートとポリマーシートが前記袋に内蔵され、前記吸水シートの上方を前記柔軟な筒体の下方部に貼着するとともに前記ポリマーシートを前記吸水シートの内面または裏面に位置させた構成が採用されてなり、前記吸水シートおよびポリマーシートの吸水作用および膨潤・固化作用により排尿を袋内に積極的に取り込むようにしたことを特徴とする。更に、本発明の請求項5記載の男性用排尿具にあっては、前記請求項4記載の男性用排尿具における吸水シートが2つ折りであって、前記柔軟な筒体の下方部に前記2つ折りにした吸水シートの上方開放端を貼着するとともに前記ポリマーシートが前記2つ折りにした吸水シートの内面または裏面に位置させた構成が採用されてなり、前記吸水シートおよびポリマー

シートの吸水作用および膨潤・固化作用により柔軟な筒体からの排尿を袋内に積極的に取り込むようにしたことを特徴とし、本発明の請求項6記載の男性用排尿具にあっては、前記請求項4記載の男性用排尿具におけるポリマーシートが2つ折りであって、前記柔軟な筒体の下方部に前記吸水シートの上方開放端を貼着するとともに該吸水シートを前記2つ折りのポリマーシートの内面に位置させた構成が採用されてなり、前記吸水シートおよびポリマーシートの吸水作用および膨潤・固化作用により柔軟な筒体からの排尿を袋内に積極的に取り込むようにしたことを特徴とし、本発明の請求項7記載の男性用排尿具にあっては、前記請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5または請求項6記載の男性用排尿具における袋の裏面に保護シートを貼着した構成が採用されてなり、該袋等によって生ずる陰茎周辺部の蒸れを防止するようにしたことを特徴とし、本発明の請求項8記載の男性用排尿具にあっては、前記請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6または請求項7記載の男性用排尿具における柔軟な筒体が不織布で形成される構成が採用されてなり、排尿の浸透および着用感の向上を図ることを特徴とする。そして、本発明の請求項9記載の男性用排尿具にあっては、請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6、請求項7または請求項8記載の男性用排尿具における袋が合成樹脂性材料で形成される構成が採用されてなり、溶着による一体結合を可能としたことを特徴とするものである。

【0008】

【発明の実施の形態】以下、図面により本発明の実施形態について説明する。

【0009】図1は男性用排尿具に係る本発明の一実施例の表から見た平面図で、男性用排尿具1は、例えば、合成樹脂材料からなる袋3の開口34と該開口34を通して挿入された、例えば、不織布からなる透水性筒体2の下方部21とが、該合成樹脂製袋3の溶融または接着剤により固着33されて一体形成される。この透水性筒体2はシート状である不織布の両側部23、24が重ね合わされて筒状に形成され、前記一方の側部23に固着した係止手段である片面貼着テープ8の貼着作用により両側部23、24が観音開き可能に貼着自在であって、前記不織布の上方部22は固定したゴム9によりやや絞り込まれたギャザー部が形成される。他方、前記合成樹脂製袋3は、シート状の合成樹脂素材を2つ折りにした上で両側を溶着して形成されるとともにこの合成樹脂製袋3の上部両端近傍に合成樹脂製袋3自体を着用者の身体に保持するバンドの係止部片を掛け止めるための一対の係止孔31、31が備えられ、しかも、吸水シート（例えば、登録商標、商品名、ハビナースを挙げることができる。）4が、その開放端の内面を前記透水性筒体2の下方部21に、例えば、両面貼着テープ5により貼

着するかまたは溶解、接着剤等により固着した上で内蔵され、ポリマーシート（イオン性をもった、水溶性ポリマーを適度に掛け渡した三次元構造の樹脂粉末の高吸水性樹脂からなるシートであり、その一例として、市販されている三洋化成工業社製の吸水紙を挙げることができる。）も吸水シート4の外面に位置するように内蔵される。そして、このような合成樹脂製袋3の裏面に、例えば、紙質の保護シート7が貼着されて合成樹脂製袋3等によって生ずる陰茎周辺部の蒸れを防止する。なお、前記の吸水シートとポリマーシートは共に吸水機能および膨潤・固化機能を具備するものであって、前記吸水シートは吸水速度は速いものの保水機能が低い性質を有し、前記他方のポリマーシートは前記吸水シート4に比して吸水速度は劣るものの保水機能がより高い性質を有するものである。

【0010】このような男性用排尿具1を作製する一例としては、加熱溶着装置を備えた加圧機の加工用載置台上に、両面貼着テープ5または接着剤により透水性筒体2の下方部21に貼着または固着した吸水シート4を該下方部21共々包囲し、かつ、前記吸水シート4の外面に位置するようにポリマーシート6をも包囲した2つ折りの合成樹脂性シートを載置する。次いで、前記2つ折りの合成樹脂性シートを加圧機により押圧すると、前記合成樹脂性シート自体の溶着32がなされるとともに透水性筒体2に合成樹脂性シートが溶着33されて一体化され、同時に係止孔31、31が打ち抜かれて所望の男性用排尿具1が形成される。

【0011】図2は、前記図1に示した男性用排尿具1のA-A断面図であり、合成樹脂製袋3の開口34と該開口34を通して挿入された透水性筒体2の下方部21とが貼着されて一体に形成される。この透水性筒体2は上方部22にギャザー部が形成され、他方、前記合成樹脂製袋3の裏面には紙質の保護シート7が貼着されている。ここで、この合成樹脂製袋3の内部構成について述べると、両面貼着テープ5により前記透水性筒体2の下方部21の側面に2つ折りの吸水シート4の開放端の各内面が貼着されて結合しており、ポリマーシート6も吸水シート4の外面に位置してある。なお、図示はしなかったが、吸水機能の増大を図るために吸水シート4の両外面に二片のポリマーシート6の夫々を配置した構成を採用しても良い。

【0012】図3は、男性用排尿具1に採用される透水性筒体の他の例の平面図であって、この透水性筒体20はシート状の不織布から形成され、例えば、不織布からなる紐80を、透水性筒体20の上方部周囲に巻回して前記上方部にやや絞込まれたギャザー部が形成されるように固設してあり、使用に際して紐80の緊締または開放に応じて上方部が収縮または弛緩させることができ、陰茎の種々の形体に適用可能となる。

【0013】図4は、男性用排尿具に係る本発明の他の

実施例の断面図であり、前記図2に示した男性用排尿具の断面図における吸水シートとポリマーシートの配設位置が異なる形態を示している。前記図2と同様に、男性用排尿具1は合成樹脂製袋3と透水性筒体2とが貼着されて一体に形成されており、そして、両面貼着テープにより前記透水性筒体2の下方部の側面に2つ折りの吸水シート4の開放端の各内面が貼着されて結合しており、この2つ折りの吸水シート4内に一片のポリマーシート61が位置してある。このような吸水シート4とポリマーシート61の配設位置関係は、使用者の男性用排尿具1の着用状態が如何に変化しても必ずポリマーシート61が吸水シート4の両内面に接する状態を維持するもので、前記図2に示した位置のポリマーシートに比してポリマーシートの保有する機能がより効果的に達成される。なお、2つ折りの吸水シート4内に位置させたポリマーシート61を一片としているが、図示はしなかったが、ポリマーシート61の保有する機能をより増大すべく、必要に応じて複数重に折り畳んだポリマーシートを採用しても良い。

【0014】図5は、男性用排尿具に係る本発明の更なる他の実施例の断面図であり、前記図2に示した男性用排尿具の断面図における吸水シートの形状および該吸水シートとポリマーシートの配設位置が異なる形態を示している。前記男性用排尿具1は、合成樹脂製袋3と透水性筒体2とが貼着されて一体に形成された構造においては前記図2と同様である。そして、両面貼着テープにより前記透水性筒体2の下方部の側面に一片の吸水シート4がその上端面を貼着して結合しており、2つ折りのポリマーシート61が前記吸水シート4をその下方部から挟むように位置してある。このように位置した2つ折りのポリマーシート61は吸水シート4の両外面に接して該吸水シート4が吸集した排尿を次々に吸集し、該排尿を合成樹脂製袋3内に取り込むように作用することとなる。なお、当該図5においては2つ折り形状のポリマーシート61を適用しているが、図示はしなかったが、排尿量に応じて、一片のポリマーシート61を吸水シート4の表面側または裏面側に位置させる構成か、または二片のポリマーシート61の各々を吸水シート4の表面・裏面の両側に位置させる構成を採用しても良く、この配設構成は設計上の事項である。

【0015】図6は、男性用排尿具に係る本発明の更なる他の実施例の断面図であり、前記男性用排尿具1は、合成樹脂製袋3と透水性筒体2とが貼着されて一体に形成された構造においては前記図2と同様である。そして、両面貼着テープにより前記透水性筒体2の下方部の側面に一片の吸水シート4（またはポリマーシート62）がその上端面を貼着して結合してある。このように位置した一片の吸水シート4（またはポリマーシート62）は吸水シート4（またはポリマーシート62）の保有する機能により排尿を合成樹脂製袋3内に取り込むよ

うに作用するものであって、図示はしなかったが、シートとして吸水シート4またはポリマーシート62の何れを採用するかは排尿量、製作コスト等に応じて設計すれば良いものであり、また、一片の吸水シート4（またはポリマーシート62）を、排尿の吸水能力に応じて前記図2に示した吸水シートと同様の2つ折り形状のものに替えて適用しても良いものである。

【0016】ここで、上記図1および図2で示した男性用排尿具1を、例えば、失禁症患者に適用する例について説明する。

【0017】始めに、保護シート7が失禁症患者の陰茎以外の部分を覆うように男性用排尿具1を取り扱い、やや絞り込まれたギャザー部近傍の両側部23、24を観音開き状態に広げて陰茎を包囲するように挿入した後、両側部23、24を重ね合わせて片面貼着テープ8により貼着して常に程よく確実に保持する。次いで、この合成樹脂製袋3の一对の係止孔31、31にバンドの係止部片を掛け止めして、着用者の身体に保持する。この保持された男性用排尿具1は前記のごとき柔軟な各素材から形成されて扁平状となり、該各素材の相互は接触状態を呈する。なお、前記ギャザーの深さ如何により、保持される陰茎形状の許容範囲が決まるのは当然の事項である。

【0018】このようにして人体に適用された男性用排尿具1の排尿時の吸収作用について説明すると、透水性筒体2の下方部21からはみ出して位置した陰茎の先端から放出された尿は、2つ折りの吸水シート4内に排出され、吸水速度は速いものの保水機能が低い性質を有する前記吸水シート4により吸水が促進されて吸水シート4自体が膨潤状態となって合成樹脂製袋3内に取り込まれる。そして、多量の排尿がなされて吸水シート4の保水容量を越えてしまう場合には、排尿は吸水シート4から浸透して隣接するポリマーシート6に至るもので、前記吸水シート4に比して吸水速度は劣るものの保水機能がより高い性質を有するポリマーシート6によって吸水されて膨潤し、合成樹脂製袋3内への更なる取り込みがなされて合成樹脂製袋3内からの透水性筒体2への逆流が防止されることとなる。

【0019】前記男性用排尿具1は使用後に貼着テープ8を剥離して陰茎を開放するとともに一对の係止孔31、31からバンドの係止部片による係止を解除して焼却等により廃棄処理されるものであって、男性用排尿具1内の排尿が吸水シート4とポリマーシート6に吸収されて膨潤・固化されることから、その取り扱いが極めて簡便となる。なお、このような排尿処理作用は図4、図5および図6に示した他の男性用排尿具1の実施例に関してもほぼ同様であり、これらの実施例の排尿処理作用の説明は省略する。ところで、図1に示した貼着テープ8には貼着度数に限界があり、しかも着用中に剥離する虞れがあるのに対して、図3に示した不織布からなる紐

80を採用した場合には、常に程よく緊締できて透水性筒体20から陰茎が外れる虞れが無い。

【0020】以上、本発明の各実施形態について詳述したが、本発明は前記実施形態に限定されるものではなく、特許請求の範囲に記載された本発明の精神を逸脱することなく設計において種々の変更ができるものである。例えば、本発明の男性用排尿具において2つ折りのポリマーシートが吸水シートをその下方部から挟むように位置する記載としたが、2つ折りのポリマーシートが吸水シートをその側方部から挟むように位置するようにしてもよい。また合成樹脂製袋を透明または半透明の合成樹脂シートで形成して排尿の有無等を直視可能にしてもよく、更に袋に内蔵される対象が吸水シートとポリマーシートの両シートである場合には袋内でポリマーシートが吸水シートに対して接触し得るような位置関係に在ればよく、この位置関係を達成するための袋、両シート等の大きさは相対的に決定されるものであって、これらの点は設計上事項である。

【0021】

【発明の効果】以上の説明から理解できるように、本発明の男性用排尿具は、観音開き可能に構成した透水性筒体が採用されて陰茎の保持・取り外しが簡易となるため、使用者および看護者等にとってその取り扱いが至便となり、しかも、透水性筒体に吸水シート、ポリマーシート等の吸集シートを結合して合成樹脂製袋に内蔵した構成が採用されていることから、排尿を合成樹脂製袋内に積極的に取り込むようにして逆流を無くし、使用者および看護者等が抱く不安感を一掃することができた。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の男性用排尿具に係る一実施例の表から見た平面図である。

【図2】前記図1に示した男性用排尿具のA-A断面図である。

【図3】本発明の男性用排尿具に採用される透水性筒体の他の例の平面図である。

【図4】本発明の男性用排尿具に係る他の実施例の断面図である。

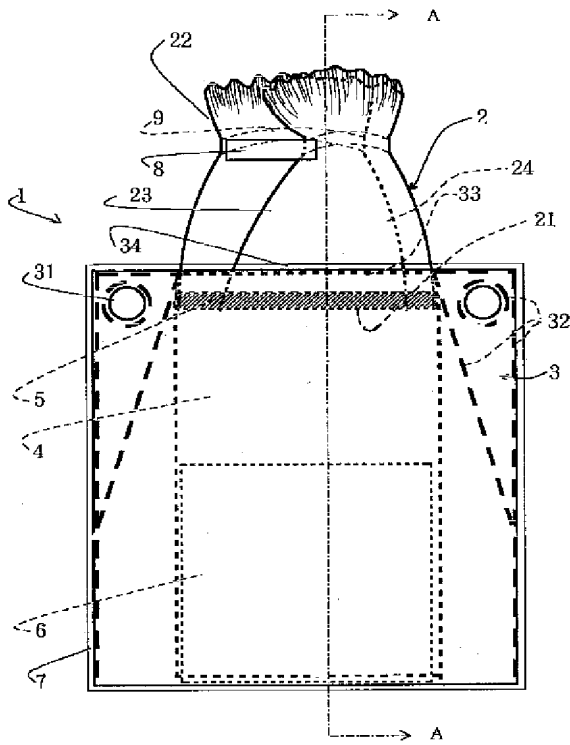
【図5】本発明の男性用排尿具に係る更なる他の実施例の断面図である。

【図6】本発明の男性用排尿具に係る更なる他の実施例の断面図である。

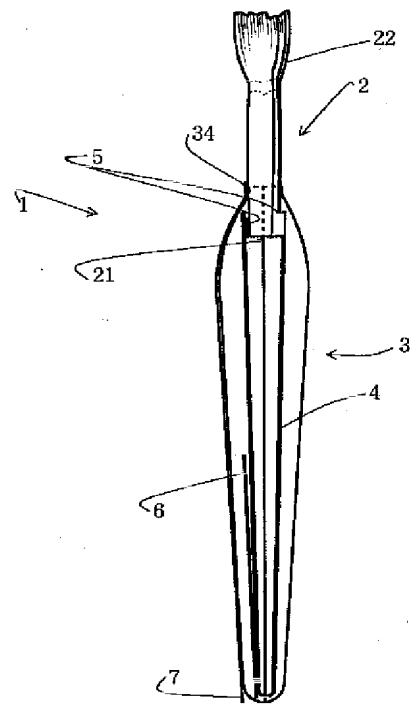
【符号の説明】

- 1 男性用排尿具
- 2、20 透水性の筒体
- 3 袋
- 4 吸水シート
- 5 両面貼着テープ
- 6、61、62 ポリマーシート
- 7 保護シート
- 8 片面貼着テープ

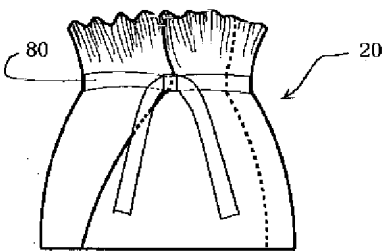
【図1】



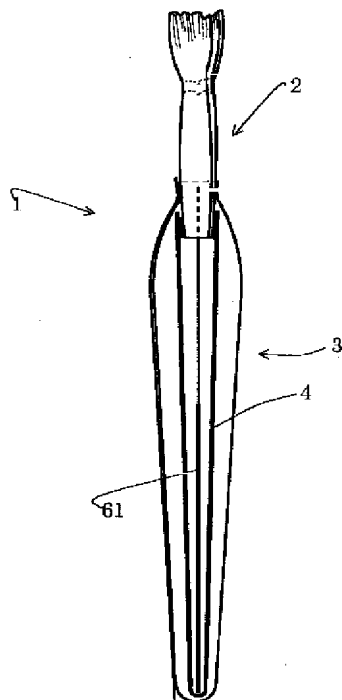
【図2】



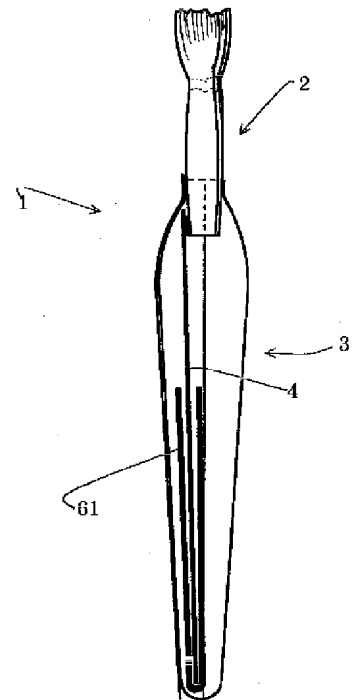
【図3】



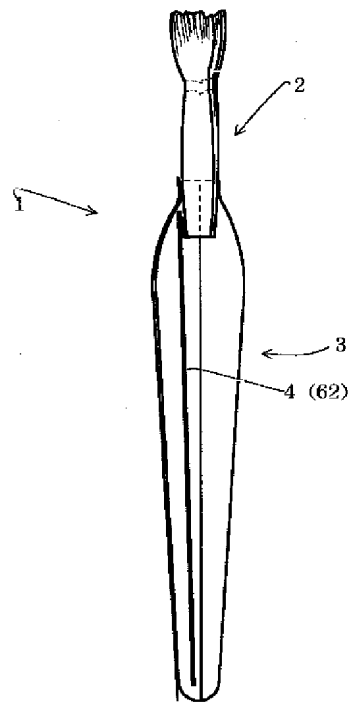
【図4】



【図5】



【図6】



MENU

SEARCH

INDEX

DETAIL

JAPANESE

LEGAL
STATUS

1 / 1

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-210323

(43)Date of publication of application : 02.08.2000

(51)Int.Cl.

A61F 5/453

(21)Application number : 11-048720

(71)Applicant : CHIBA KATSUMI

(22)Date of filing : 20.01.1999

(72)Inventor : CHIBA KATSUMI

(54) URINATION IMPLEMENT FOR MALE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a urination implement for male which obviates the back flow of passed urine and enables a wearing person himself to obtain a comfortable feel of use.

SOLUTION: The urination implement 1 for male is integrated with a soft cylindrical body 2 made openable to both sides and a bag 3 and the soft cylindrical body is plunged at its lower part into the bag from its opening to integrate the lower part of the soft cylindrical body and the opening of the bag. A water absorption sheet 4 or polymer sheet affixed to the lower part of the soft cylindrical body is built into the bag. The urination implement 1 for male is integrated with the lower part of the soft cylindrical body and the opening of the bag and the upper open end of the two-folded water absorption sheet is affixed to the lower part of the soft cylindrical body and is provided with the polymer sheet so as to exist on the outside surface of the water absorption sheet and thereafter, the cylindrical body is built into the bag. Further, the urination implement for male is formed by affixing a protective sheet 7 to the rear surface of the bag.

